

Ver.1.0



ひなちゃんを、幸せに

…ありがとう



でも

ごめんなさい



スツッ...



終わった…

そ…
そっか

一世一代の
覚悟で挑んだ
俺の告白

さんばい
惨ッ敗!!

ここから
俺にできる事は
潔くここから
立ち去ること

わざわざ屋上
来てくれて
ありがとう!!
じゃあ
また!!

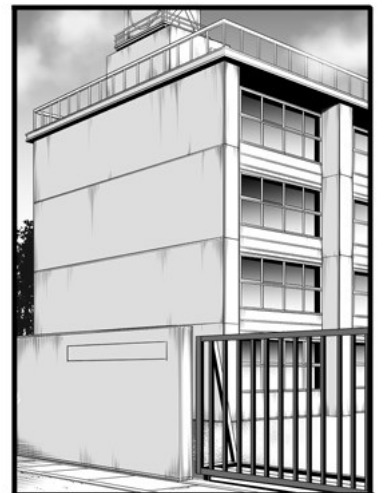
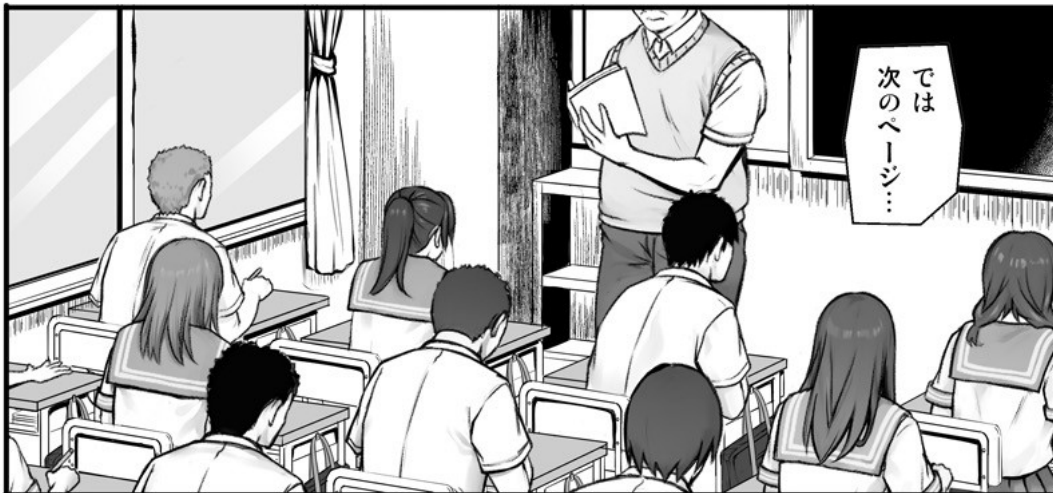
ただ…
別れ際にちらっと
見えた

//
あの表情が…
妙に焼き付いて



頭から
離れない

ひなちゃんを、幸せに



片瀬ひな

かたせ

クラスは2つ隣で
普通科文系

部活は
入ってない



聞くとところに
よると
口数はかなり
少ないらしく

笑顔を見た
人はゼロ

暗めなのかも
：しれない



友達と
呼べるような
相手も特に
いないとの事



そんな片瀬さんと
接点ができたのは
偶数クラス同士の
体育の授業…

お互い
体育委員
ということ
用具準備が
一緒だった

で、ある日…

片瀬

なわ
ツわ



一目惚れ
だったー!!

大丈夫?

ドサ..
ドジ全開で
それはもう
情けない瞬間だった
とは思うけど

ダイジョブ
……です

ドキ

ドキ

……
ありがとうございます



それから
ちよくちよく
タイミングを
見つけて
俺のほうから
話しかけて

あ、持つよ！
俺いま片手
あいてるから



ピシッ

平気：
あなたの方が
大変そう

反応は毎回：
そこまで
芳しくは
なかったけど

両手で
ちゃんと
持ったほうが
いいよ

それでも
ちよつとだけ
コミュニケーション
成り立ってる感も
あったから

そ：
そだねー

ははっ



意を決して
告白

で
大爆死：

はいじゃあ
今日は
ここまでー
起立



なに？

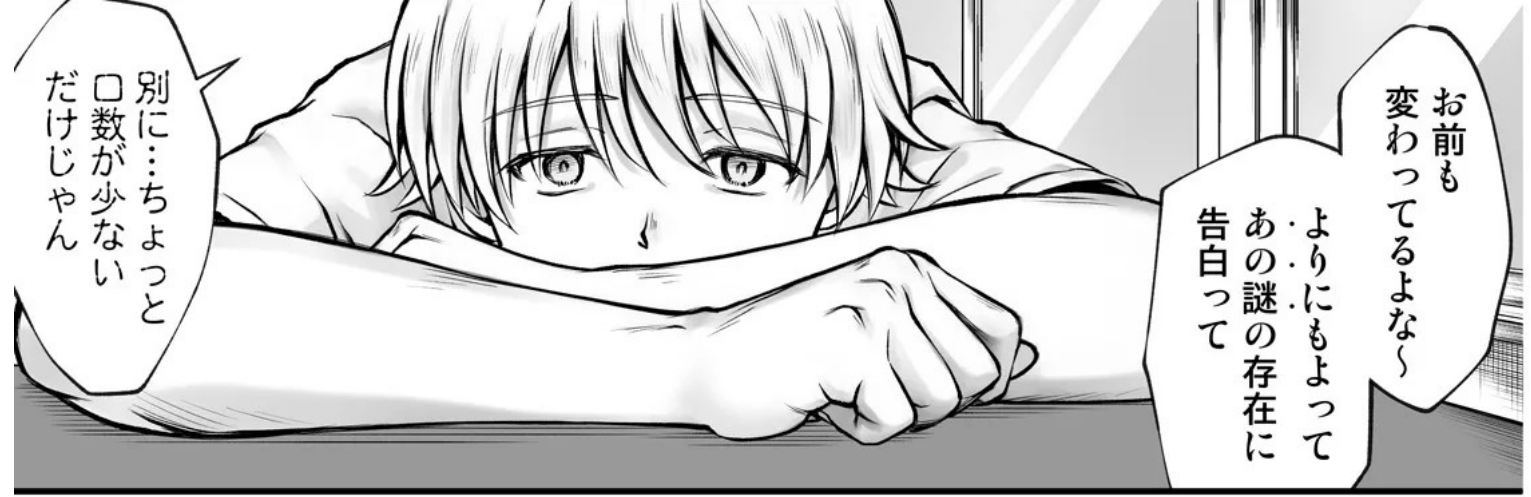
お前まだ
引きずって
んの？

一週間で
この傷の
回復は無理！！

はー



ガヤ
ガヤ



お前も
変わってるよな

よりにもよって
あの謎の存在に
告白って

別に：ちよつと
口数が少ない
だけじゃん



…なら 告白するって
言うから
伏せておいた
爆弾1つ

中学時代の噂でジジイと
ラブホ入ったところ
見たことあるヤツが
いるんだってよ



それだけじゃ
ねえって！
大人しいわりに
遅刻多くて
問題生徒
扱いだつてよ

きつと朝が
弱いんだ彼女
俺もだから
分かる



パパ活
してんじゃね
って…

?!



暗いって
レベルを超えた
無の表情が
怖くね？

動物的
可愛さって
とこかな…
愛想笑い
しなくても
動物かわい
さだろ…



だからうであの
別れ際に見えた
表情が

頭に焼き付いて
離れない事に
変わりはない



確かにそれは
未練を断ち切るに足る
爆弾情報なのかも
しれないけど…

気になる

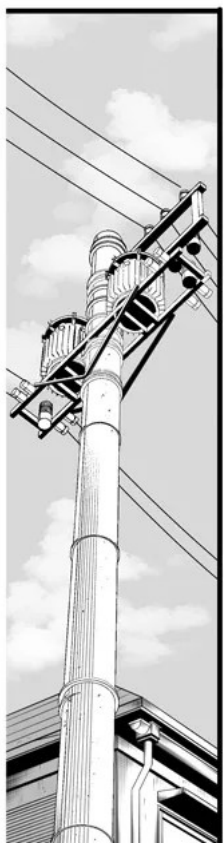
余計
気になって…
このままじゃ
吹っ切れないよ



ゴッ



片瀬さん!!

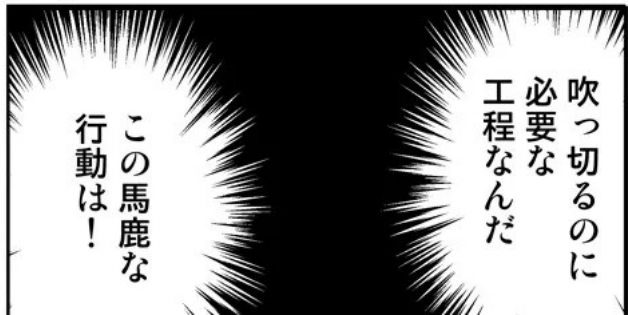


こんな事しても
意味ないって事を
悟って帰るん
だろうけど

多分俺は…
一時間も
しないうちに



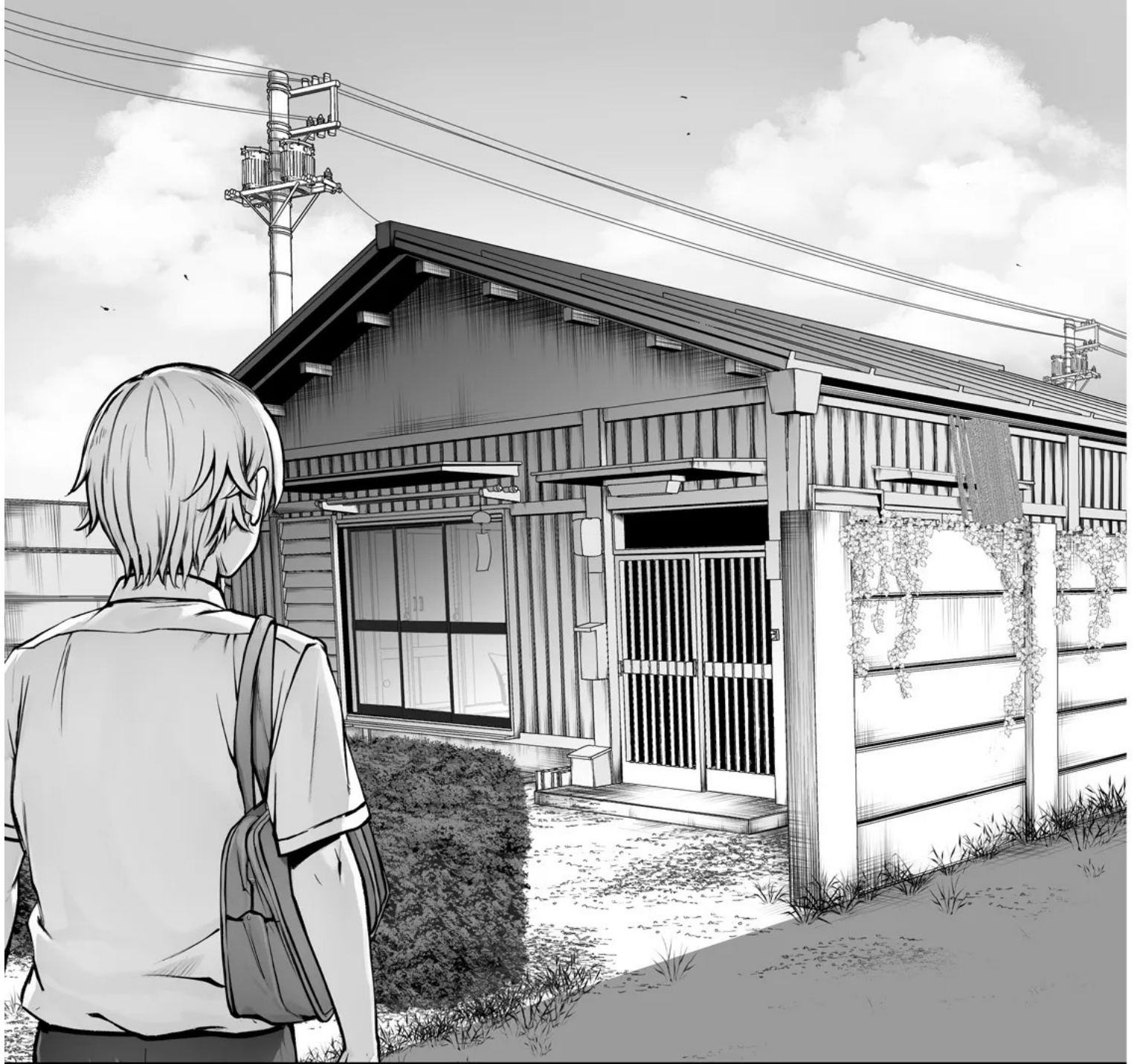
まずい…
やってる事が
ストーカー
そのものだ



この馬鹿な
行動は!

吹っ切るのに
必要な
工程なんだ

クリーニング





ちよ…と
おじいちゃん
ほんとに…
止めてよ

大丈夫
大丈夫…

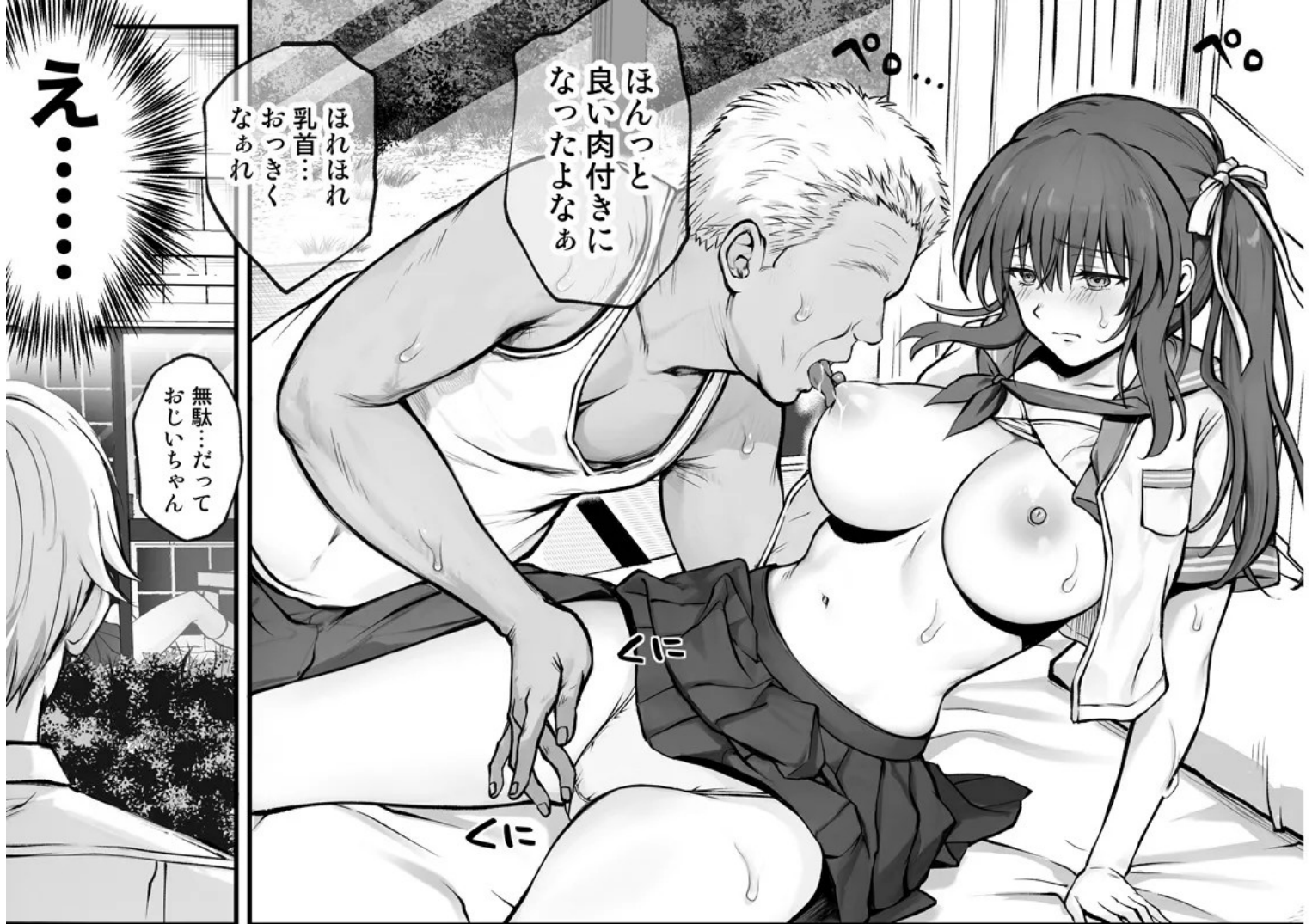
こっち
来なさい
ひなちゃん…

何なんだよ
あいつ…

片瀬…いま
『おじいちゃん』
って言ったか？

こんな
寂れたとこ
昼過ぎりや
郵便も来んわ

ガサ…



うツ……そ
だろ

ほんとに……
始めるのか
……

ほんとに……
ツ

ん……

ツッ

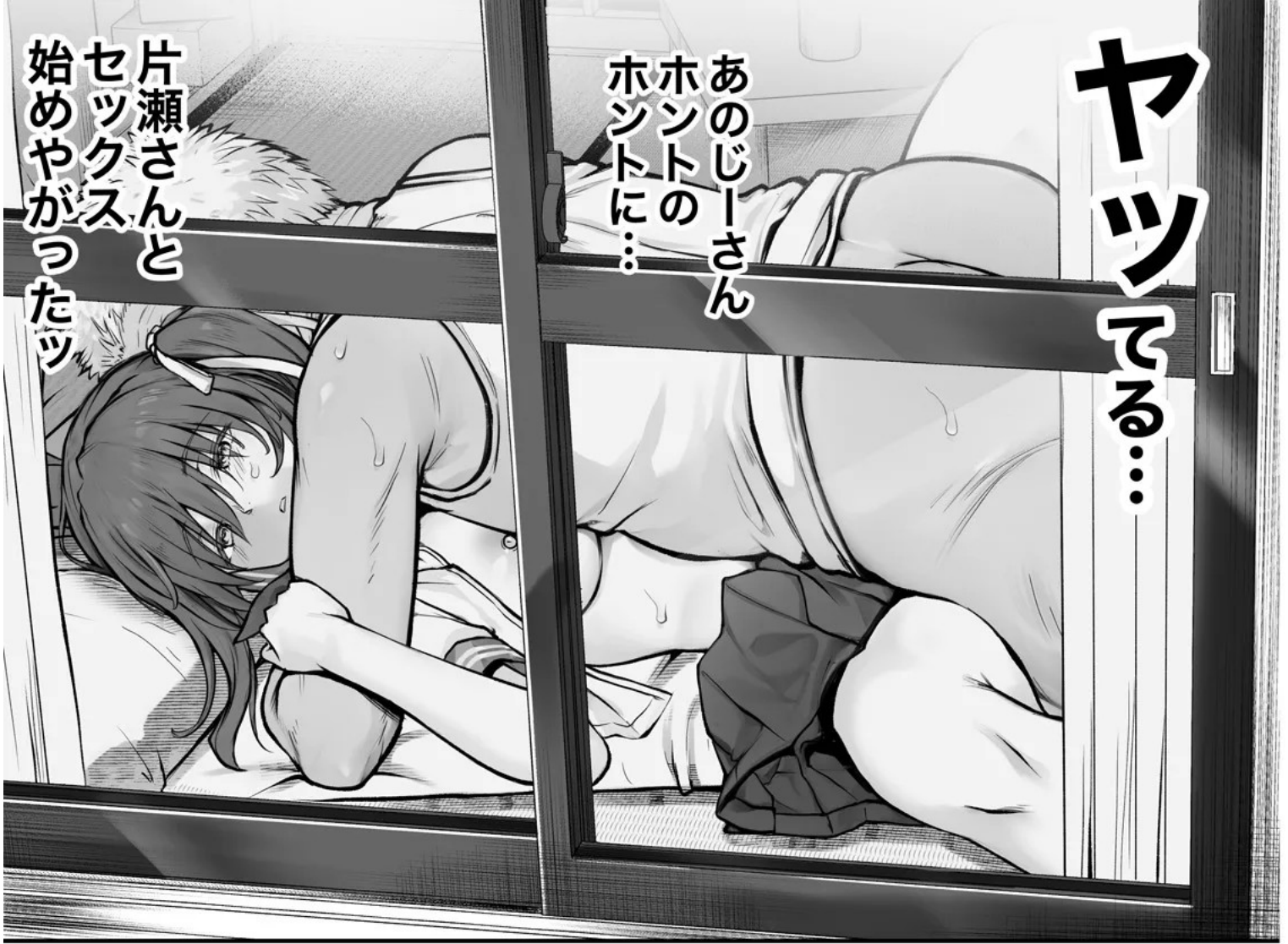
ツ
?!



ヤツでる…

あのじーさん
ホントの
ホントに…

片瀬さんと
セックス
始めやがったッ



とんでもない
ものを
見てしまった！

理解が
追いつかない



聞こえにくい…
何を喋ってるんだ
あの二人



ひなちゃん…
いつもより頬が
赤くないかい？
もしかして
感じてたり
とかデ

そんなわけ
ないから…
早く終わらせて…





とはいえこんだけ
ローションで
塗りたくりや擦る音も
やらしくなるもんだ

まあ…
ちよつとでも
気持ちいいと
思ったら
言いなさい

……



…別に気持ち
よくないから…
早く終わらせて

モロ嫌々
じゃねーか!!

でも…
じゃあ
どっする

つ…通報とか
すんのか?

身内が
逮捕って
…
…
…
重いぞツ!

どー考えても
一回まず
片瀬さんに事情を
聞かないと
軽くは動けないッ

今日のところは
証拠集めして
明日片瀬さんに
相談？

いや待て：
それじゃ今は？

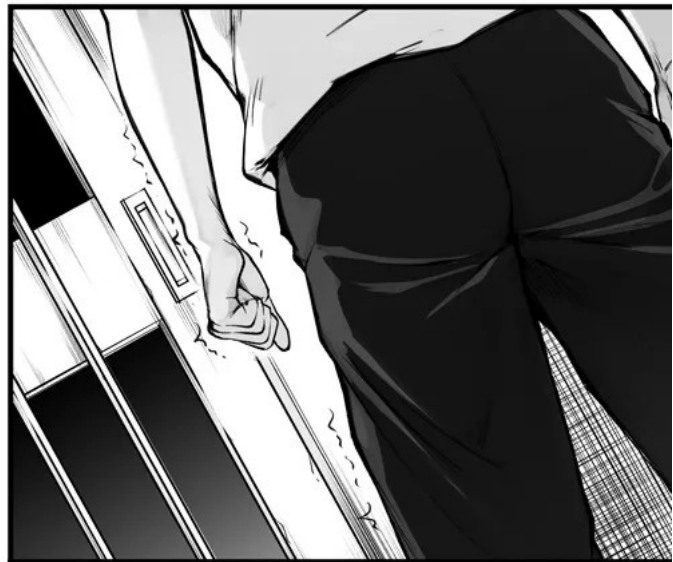
このまま黙って
これ見過ごせて
あり得ないだろ

どっするッ

どっすんだ
これッ！

どっ
どっ







ひ：ひなちゃん
大事なプリント
忘れてったよ!!

コレ無いと絶対
明日 困るから!

ダッシュで届けにきた!!



ニハ見て

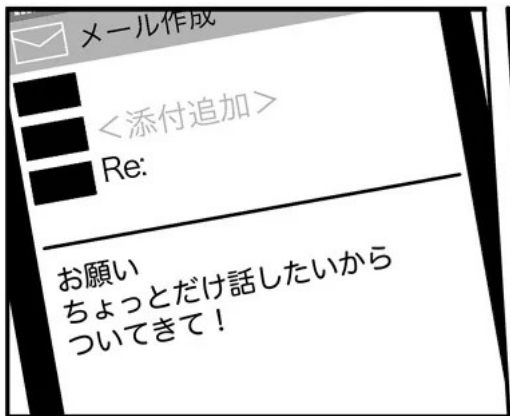
これ!!



キーン

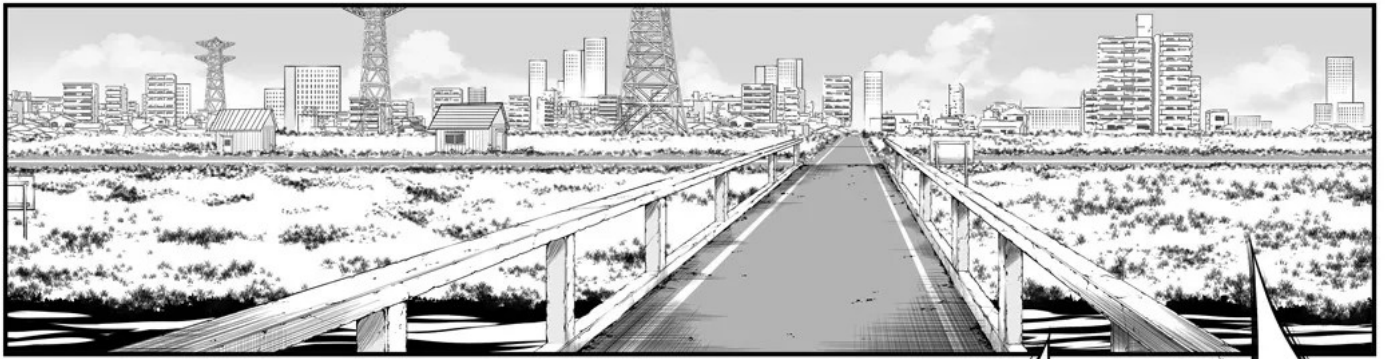
…?

…なに?



キラ

メール作成
<添付追加>
Re:
お願い
ちょっとだけ話したいから
ついてきて!



ごめん!!

ホントに
ごめん!!

どうしても
俺……放って
おけなくて



見ちゃった
んだ全部ッ



困った……な

……そう

…でも……
私もこの前の
屋上での件

理由も言わずに
断った事が
ずっと苦しかったから
丁度いいかもしれない

見ての通り私は
家で「ああいう事」を
されてるの

それが
告白を
断った理由

中学入った頃から
ずっとこんな調子

私は親がどっちとも
死んじゃってて……
引き取ってくれた
おじいちゃんには
感謝もあるから
……複雑なの

……そう
……なんだ

……やつば重い
軽々しく警察
とかって言えねー
雰囲気ツ

これは覚悟が……
相当いるツ
ごつから先
関与するんなら
生半可じゃ駄目だ

あ……のツ

それを
承知の上で
もう一回告白
してもいい？

あ……ありがとう
でもそれだけ
じゃないんだ

……私……初めて
おじいちゃんに
「された」時あまりに
ショックで

そういう行為に
身体が全く
反応しなく
なった

……だから……
その……あなたも
男の人だから



さつき
玄関先で
迫られた時

一瞬身体が
あたって



ものすごく…
固く
なってたけど

!?



そういう期待に
応えられない
って分かってて
付き合うのは

あなたに
悪いと思うから
…やっぱり…



ごめん?!
ごめん?!
ごめん?!



そこも
承知の上でえッ

よお
おお俺と……
付き合ってたさい!!





ほひ!?



もしよかつたら
口で
しょうか?



この状況でそんな
発想に至る時点で
なんかもう...

相当あの爺ちゃんに
食い物にされてきたん
だるうなと思えて
不憫すぎる

お...俺はッ
...その...っ

ハッ...



抱かれても
悦べない
身体だけど

ス...

口で...なら
普通と変わら
ないと思うから



はわー



...してほしいに
決まってるのに
聞くなんて...

言わせるの
酷だよ



あ...
ごめん
なさい

いやでも待てよ
ここで「ネー」のいいからとか
「姿だよなんて拒絶するの
ひなちゃんの人格を否定するようで
傷つけちゃうかもしれないし
もし仮にひなちゃんが好意の表れで
頑張ってくれてたとしたら
受け止められないこっちが意気地ないし
どうしよ…
どっしたもんか

…わたしに
できるのは…
…これぐらい

剥くほうがいい？
そのままがいい？

あ…いや…
……じゃあ
…そのまま

ポッポッポッ

これなら…
私みたいな
不感症相手でも

はもっ

それなりに
喜んで
もらえるかも…

まわわわ





はっ!!

おっ…
ふあっ!!

……ひ
ひな…ちゃん
あの…情け
ないんだけど俺
…そんなに長く
もたなさそうで

…それなら…
良かった

…じゃあもう少し
激しく行くね?

コクッ
コクッ

それって…
…気持ち
いいから?







出るッ

ひなちゃんッ

ごめーんッもっッ

ん...?

ハッ

フッ



キスもまだ
してないのに
フェエラ
されちゃった...

……
どうやら

俺は
思っていた以上に
とんでもない所へ
足を踏み入れたの
かもしれない
……と思いつつ

気持ち……
良かった？

ひなちゃんの
ために覚悟を
決めて
頑張らねば
って……思った

とっても
良かった
……です

翌日——
俺とひなちゃんは
放課後に
体育倉庫で会う
約束をした

昨日あの後
言った通りに
してくれた？

うん…
おじいちゃんには
『体育委員の集まりを
忘れて帰ってきたのを
怒りにキミが来た』
って言った

オツケ！

これで文化祭と
体育祭が
終わるまでは
帰りが遅くなっても
言い訳が立つ…

あとは…

俺とひなちゃんが
付き合ってるのも
内緒ね
バレたら多分
帰りが遅い理由の
嘘がバレる

晴れて2人つきり
甘くラブラブ過ぎ
たいところだけど

俺の頭の中は
ひなちゃんを少しでも
今の境遇から救うために
何が出来るかで
いっぱいになってた

分かった

そもそもあんな
変態ジジイの事だ…
ひなちゃんに彼氏が
出来たなんて知れたら
きつと…仲を
引き裂こうとしてくる

結局のところ
あの爺さんは
ひなちゃんに
逃げ場がないのを
良いことに
『支配』してるんだ

だから
彼氏とか友達とか
そういう逃げ場に
なりそうなの
存在ができる事を
絶対嫌うはず

そうやって
ひなちゃんを
コントロールして
拳げ句やる事が
アレって

ほんっと
許せねえ！！



う…うん
大丈夫!!

でも…
難しいのは



大丈夫?

そんな最低
下劣クソジジイ
でも
ひなちゃんに
とっては
生きるために
必要な存在



ホワァ…

…ひなちゃん
あったかい

警察でも見相でも
通報して
逮捕されちゃえって
他人の俺は思うけど

身寄りのない
ひなちゃんが
それで晴れて幸せか
つて言うとな
多分…それも違う



…うん?

…うん



本当に
難しい…

ムズカシイ

コト…





真面目に
作戦を考えつつ
多少はッ!

放課後
エッチタイムに
なっても
まあ………ね

あははは

チュパッ

んっ

チュパッ

チュッ



だけど
これだつて

不正解つて
わけじゃない
と思う

スル……

ハア

ハア



ひなちゃんを
今すぐあんな家から
引っ張り出して
救いたいけど

俺たちはまだ
ちゃんとした
大人じゃないから
今日明日すぐに
そうできる
チカラが
お互いがない……

これで……
いいのかな

んっ

んっ



あの……
俺も……

ひなちゃんの
舐めていい?

ハア

ハア



いいけど私
何も
感じないよ?

大丈夫!
それは……
分かってる



限られた時間を
こういう風に
過ごすのは

……



だからせめて
放課後……

ひなちゃん
大好き!

ひなちゃん……



……本当に
大丈夫?

……平気
いつもの事

むしろ日頃より
気が楽に
なってるかも



卒業したら
家を出る理由が
できたから

今はそれで
充分……

ピル
ピル

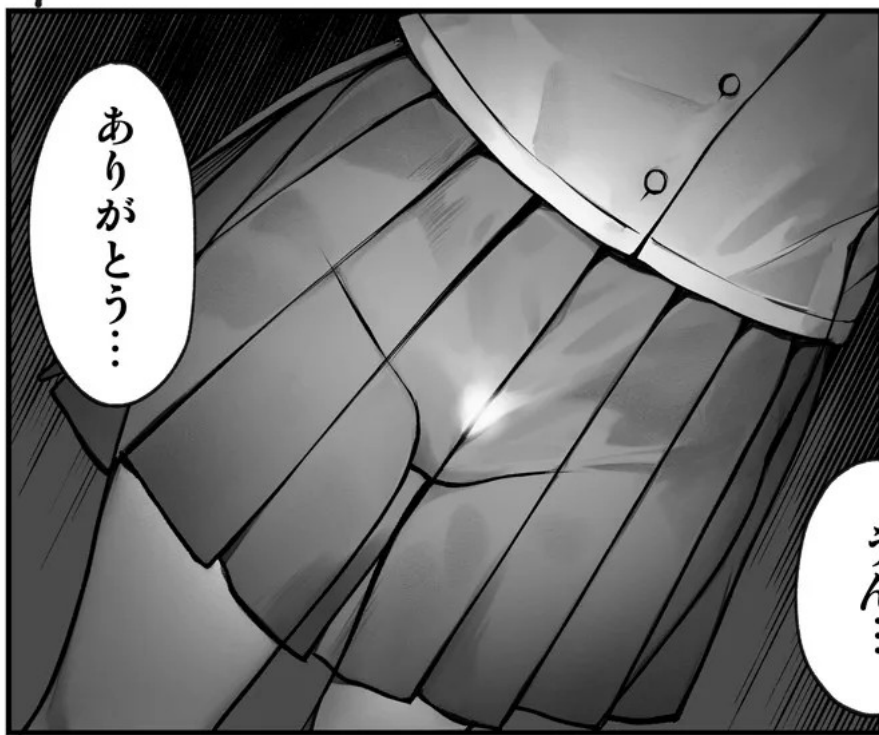


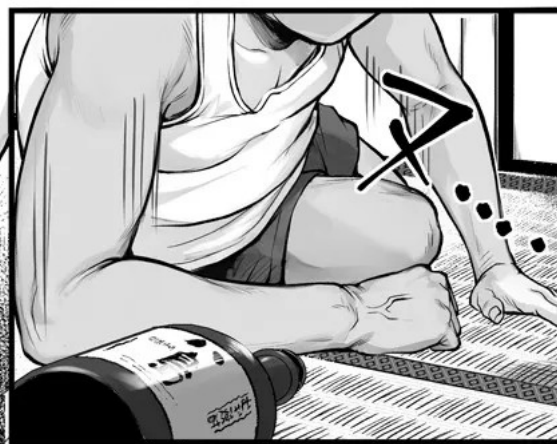
大事な事
だと思っ

じゃあ……
家の近くまで行くと
バレるかもだから

ここで……かな

うん





気持ちいい
一発を出すには
日暮れ前には
…なの？
やりてえ
んだわあ

分かってる

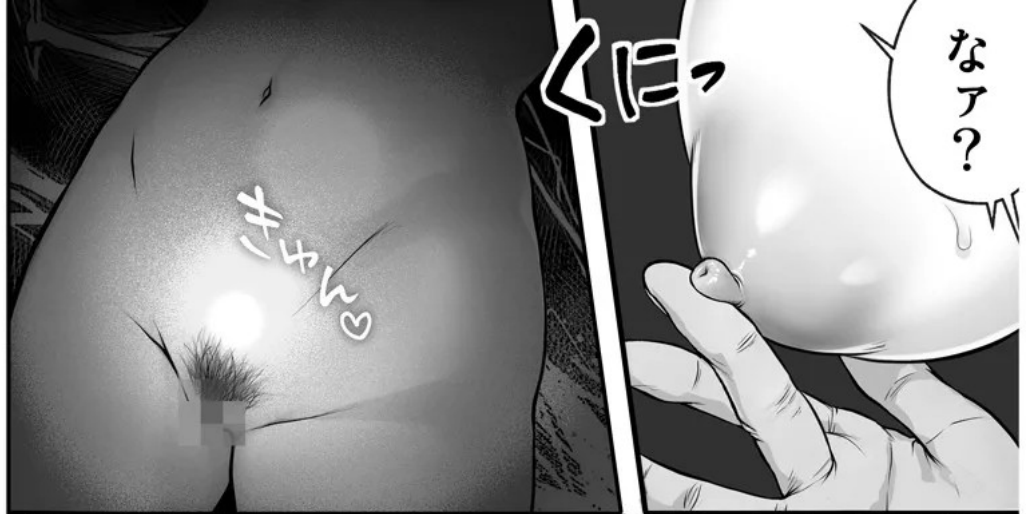
でもなア：
年寄りにとつちや
夜はもうクタクタ
だよお

パチッ



最近やけに帰りが
遅いじゃないか

学校行事の
準備が…





…ひなちゃん
もしかしてエ

治ったの
かな？



ほら
やっぱり!!

あ?!

「こし感じてる
よなあ!!



カッ

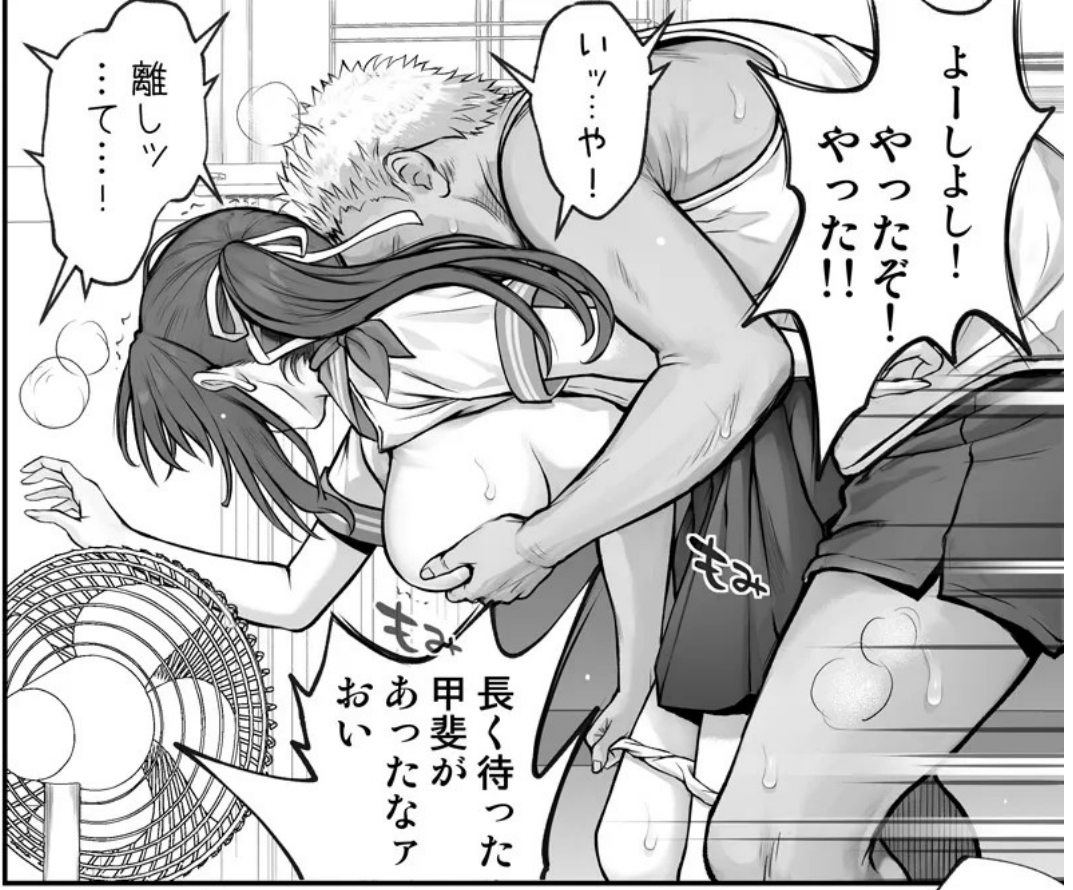


なら
ここも当然…ツ

ガッ
ハッ
ハッ

わあ...
わあ...
わあ...
わあ...
わあ...
わあ...
わあ...
わあ...







触れられた
感覚がただ
あるだけ
だったのに

今までは...

めめめ

何なの...
ここの頭の奥が
痺れみたいなの



狂い
そうッ!!

...すごいな
...次々と
どンドン
湧いてくる

はああ!!



久しぶりの
マン汁

ああ…
そうそう
コレだ
これこれ

独特な…
ねっとり感

あ
あ

あ
あ

ローション
ばかり舐めてて
忘れかけてた
味とニオイ…



堪らん
なアッ!!

アッ
アッ

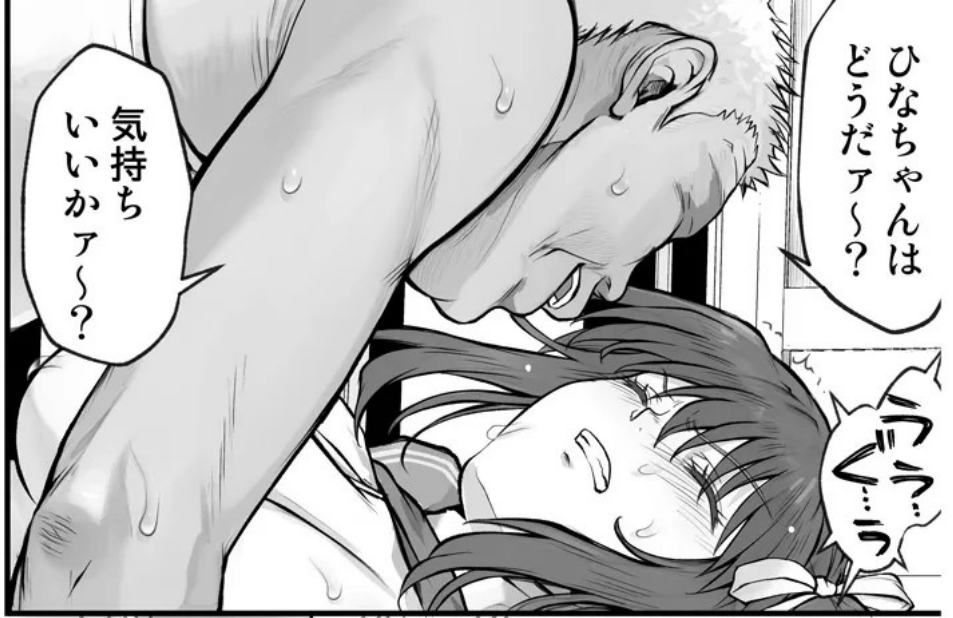
そんなああ
吸わないツ…
…でえツ!!

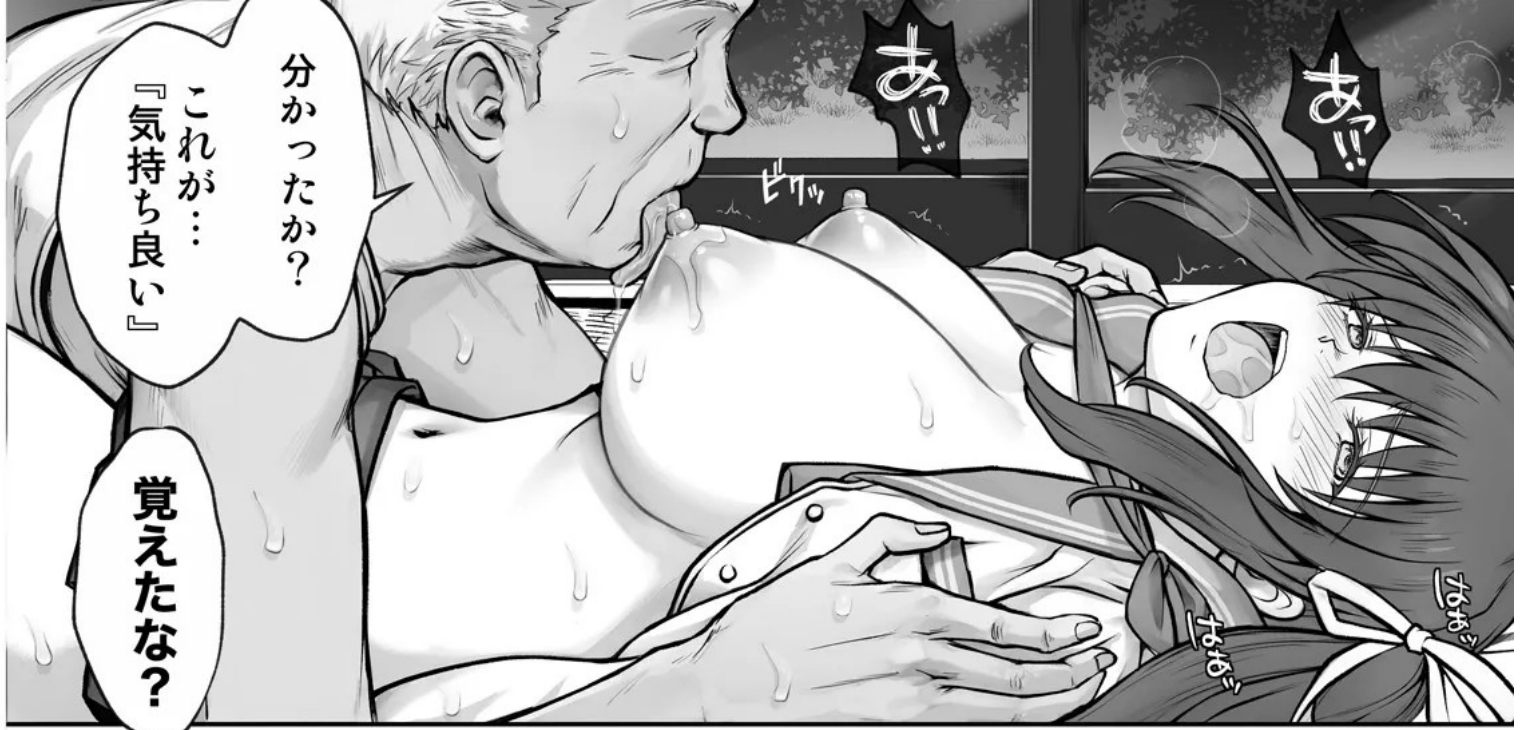
あ
あ

あ
あ









分かったか？

これが…
『気持ち良い』

覚えたな？



気持ちいいッ!!!

これが!

きゅもち
…いいッ!

ちゅわん…



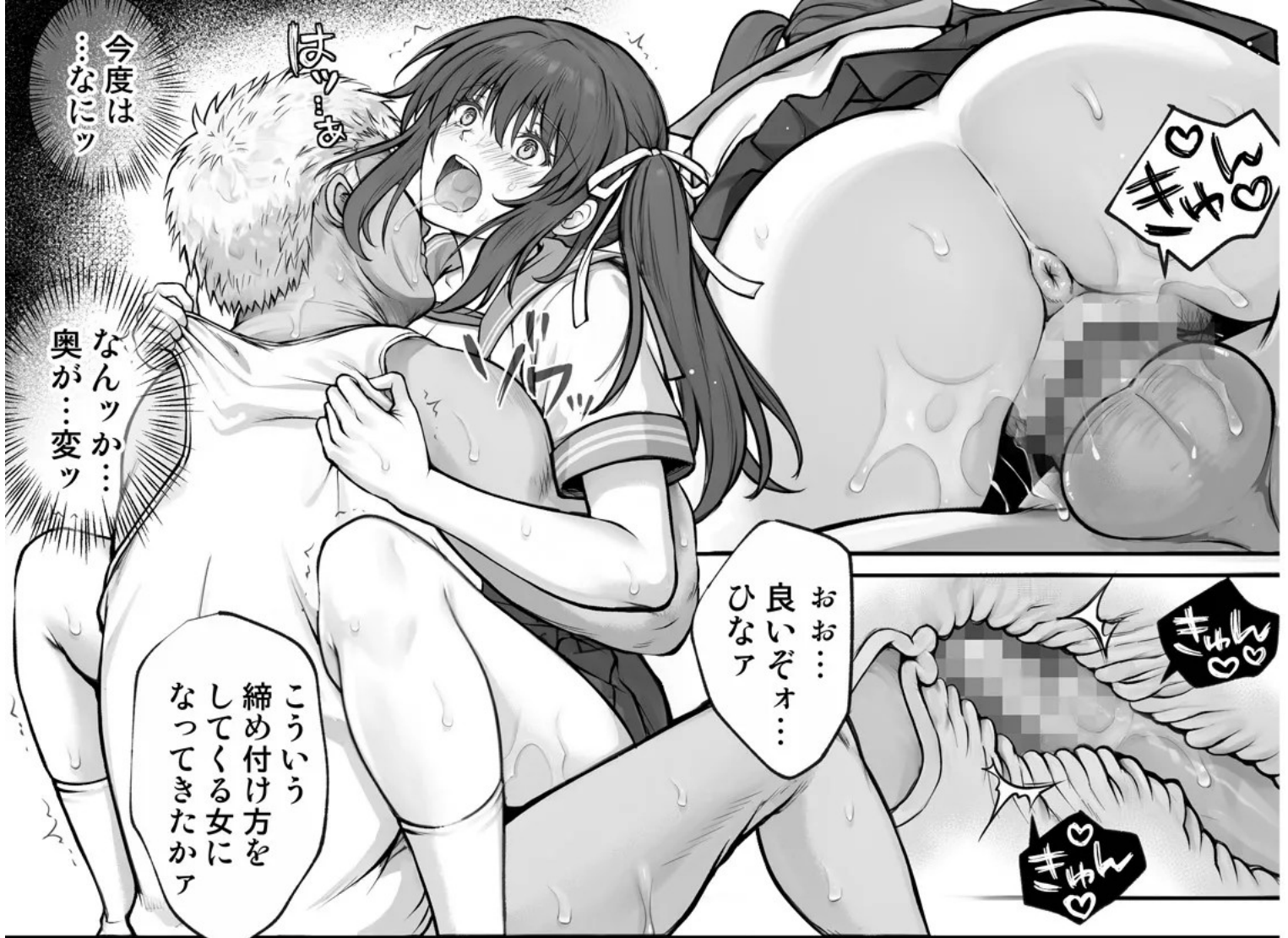
ちゅわん

そうだッ

すっかり
覚えろよ

グッ

…これ
がッ…?!





もっと
凄いのを

教えてやる
からな

膣イキが
そんな怖いなら
まずはクリで
イっつとくか？

しやっ
知らないたく..
...ないッ!!

お願い...いッ
もうッ...
これ以上
覚えさせないでえ!

おいおい..
どうしたあ!!
そんなに怯えて

え？
何...？

何...を言っ



これで一回軽くイっとけ

あッ! あ!!
いいイ!!

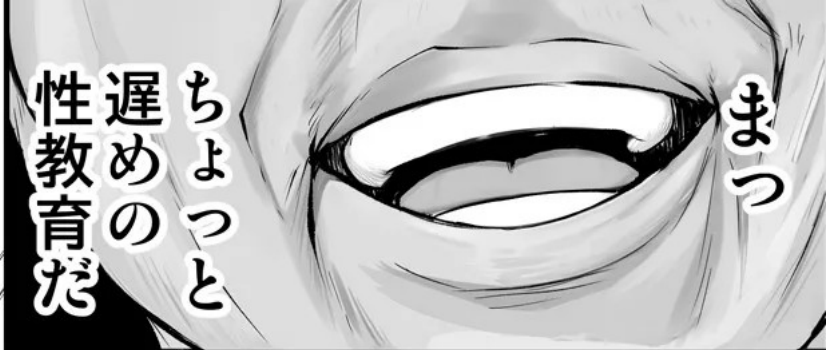
あッ
は!!

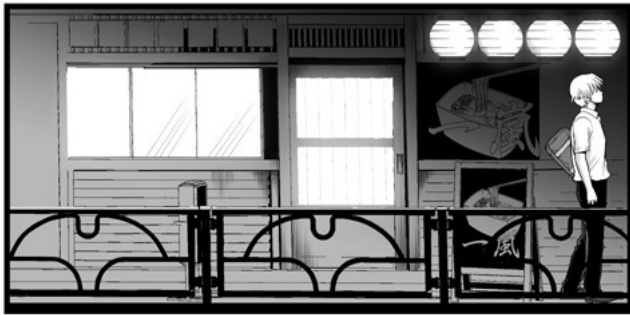
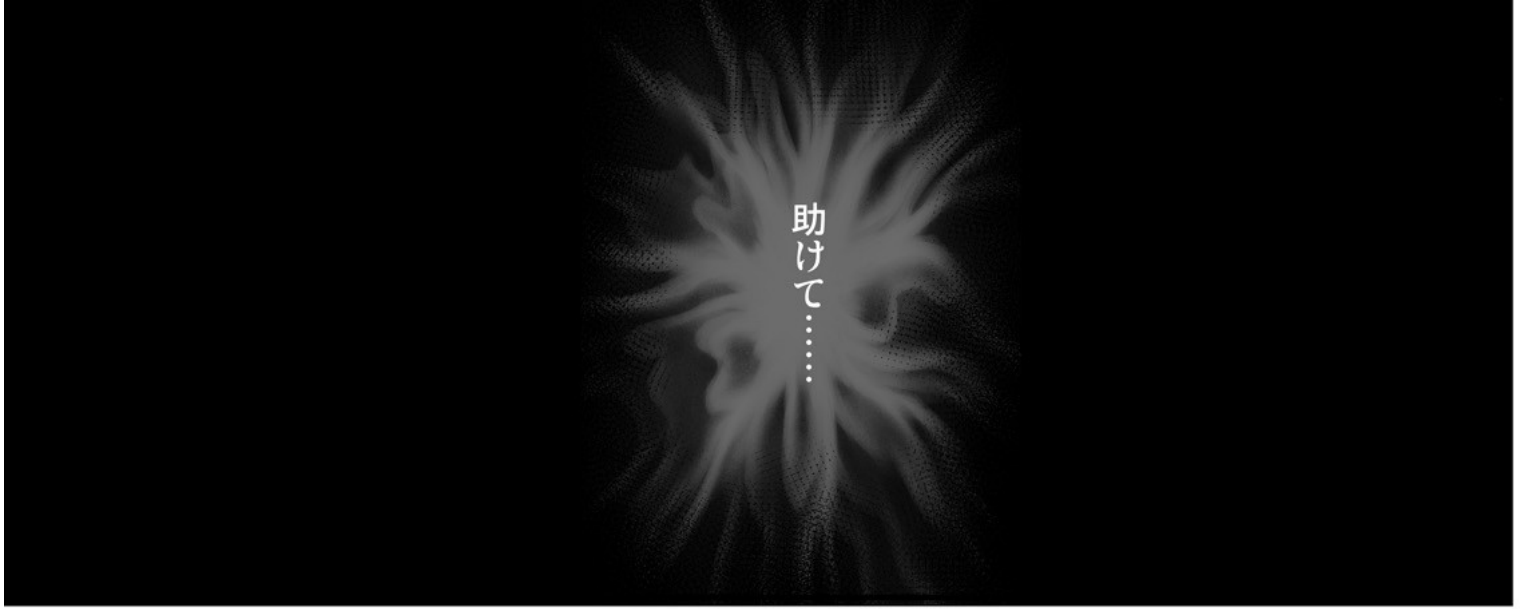


年頃の子はこつちをオナニーでます 覚えるらしいからなア

あ♥ あんッ

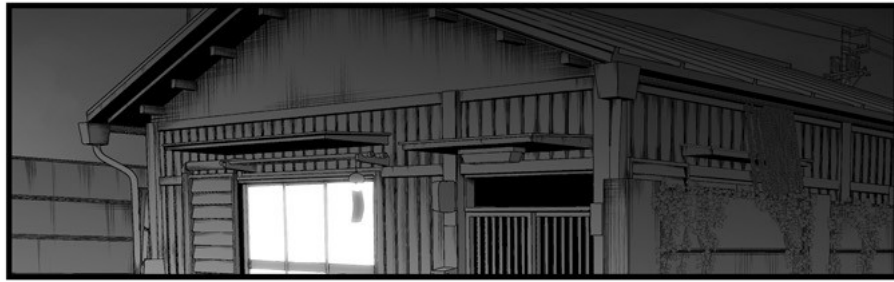
は!!







〇〇
 「お前の悪行
 知っているぞ」
 って
 いっそ匿名で
 脅迫の手紙送るの
 だろう



あ...あ...
 あ...あ...
 はあ...
 あ...!!



ひなちゃんが
 卒業まで
 爺さんの事
 我慢するなら

おれも我慢
 しなきゃ
 いけないって
 決めただけ

コン

…挫くじけそう

だいぶ…チンコで
突かれる事に
慣れてきたな

あ
あ
あ

あ
あ
あ

せっかくだ…

もう1つ…
気持ち良い事
覚えさせて
やろう

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



小さい頃から
こっちの穴はやたら
嫌がってたが

変わる
もんだろオ

おっ...
おっ...
おっ...



捨てずに
とっておいて

そうだ
覚えてるか?
昔プレゼント
した『アレ』

!?
正解だった



今の
お前なら
もちろん

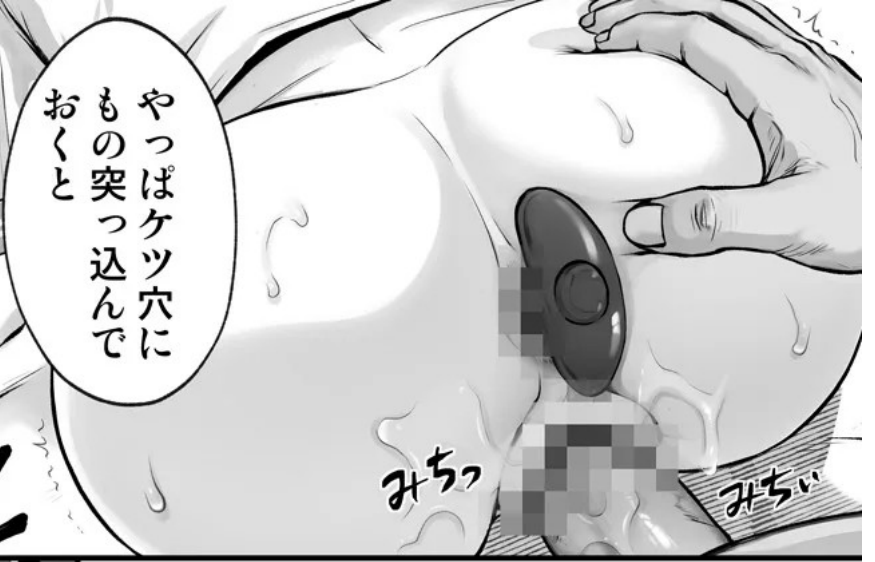


悦よろこんで
くれるよな？

ああああッ……



お
アソコ
締まるなア

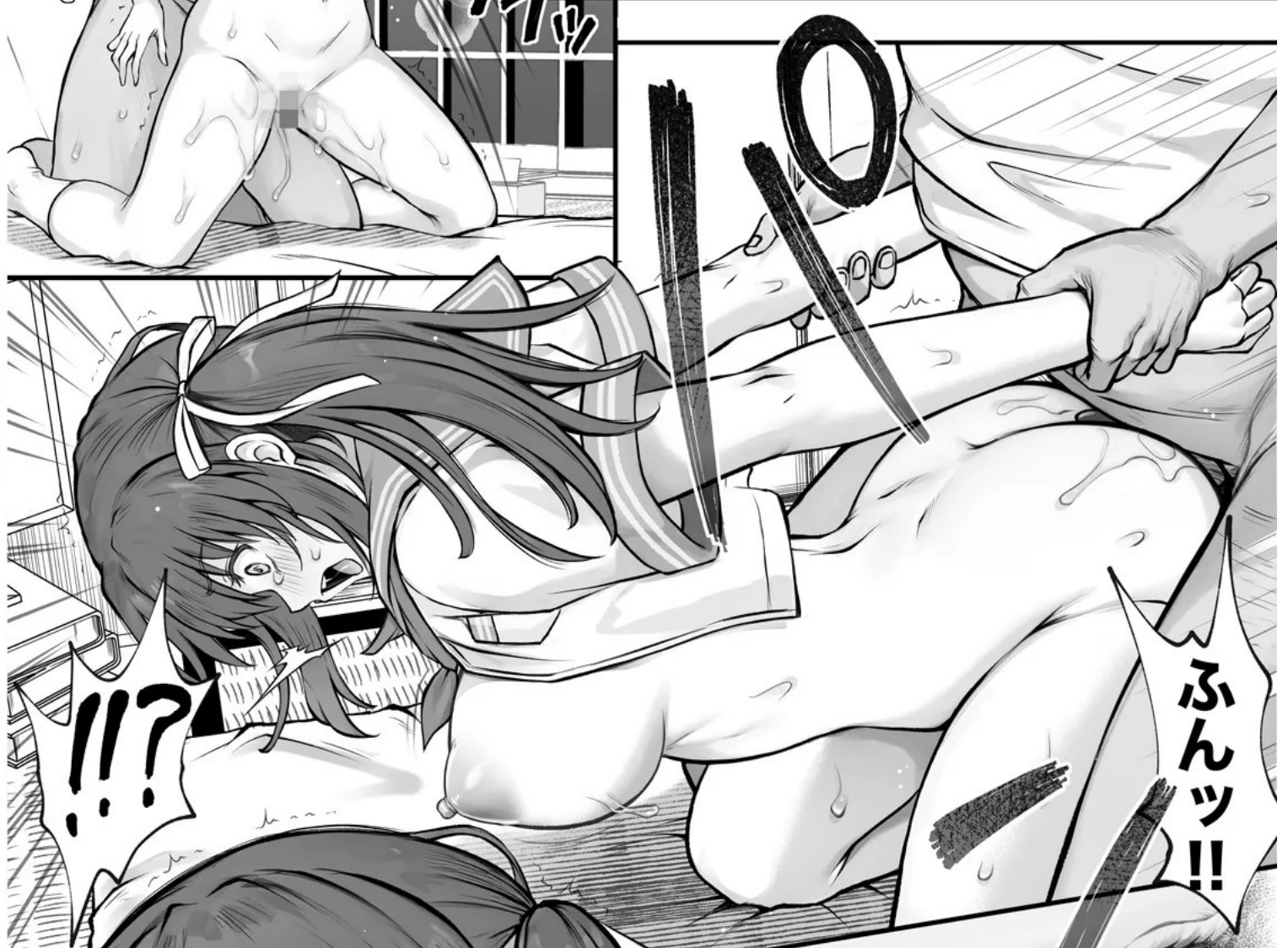


やっぱケツ穴に
もの突っ込んで
おくと

みちっ

みちい

グイッ



!!?

ふんツ!!



あああッ……

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ





でも
これ…ツ
多分…

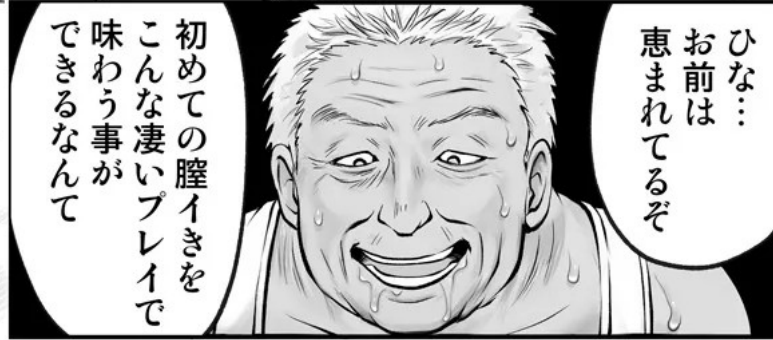
あああッ…
なんか
来てるッ



よーし…いいぞ
この調子なら
膣でいく
覚悟はもう
できてるな？

分か…ら
ないッ

そんなの
分から
ないッ!!



ひな…
お前は
恵まれてるぞ

初めての膣イキを
こんな凄いプレイで
味わう事が
できるなんて



そうだ…
今日からお前を
たっぷり調教して

いつか
俺以外の男と
セックスしても
物足りなくなる
ようにしてやるか



い…やッだ…

いきたくないッ!!

ムシッ!!

お願い
ッ!!

動かさない
でええ
ッ!!

ズ
ズ
ズ





さっきは
気持ち良いと
よがった
くせに

何を
そんな今更

いやッ…あッあ!!



素直に
いきなさい

何なら
ワシだって
もう出そう
なんだ

爺ちゃん
一緒にイこう!
ゼツタイ
気持ちいいぞ

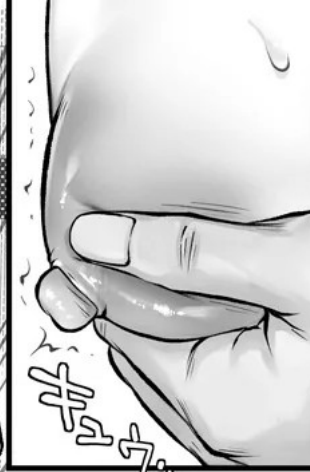


一回だって
こんな感覚
覚えたくない

そんな誘惑
に乗っちゃ



ビクッ



こうなったら
何としても先に……ッ
おじいちゃんのを
出させなきゃ

最近では体力が
落ちてきて
ほとんど一度しか
できないはずだから



一回でも出させれば
勃たなくなつて
今日のところは凌げる
かもしれな——



オコホシ...

アッ...アッ...アッ...

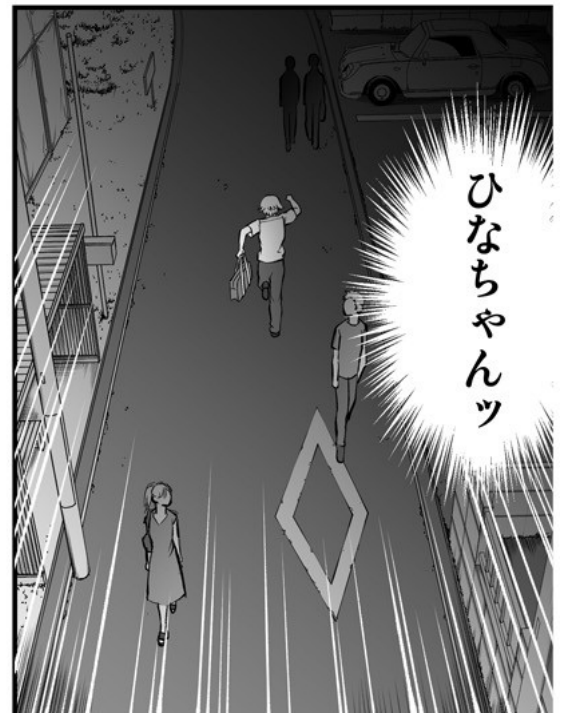
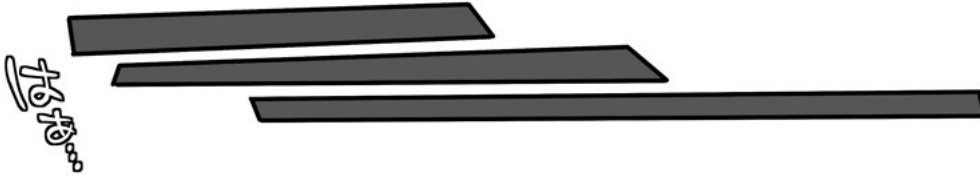
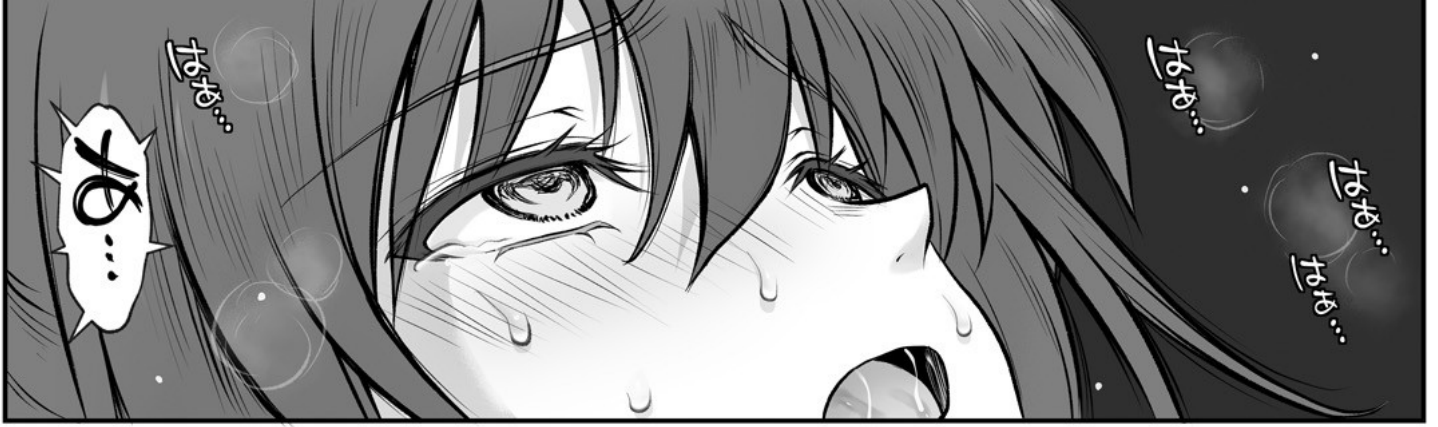
アッ...アッ...アッ...

おおおお...!!















気持ちいいッ

そうだ...
おねだりもっとしてみる

気持ちいいッ!!

め...もっ...突いてえええッ!!

もっとおー...
もっといっぱー
突いてえッ!!





う...ああッ

あ...

どうしちやつ たんだよ ひなちゃん...ツ

あ...

う...ああッ



.....

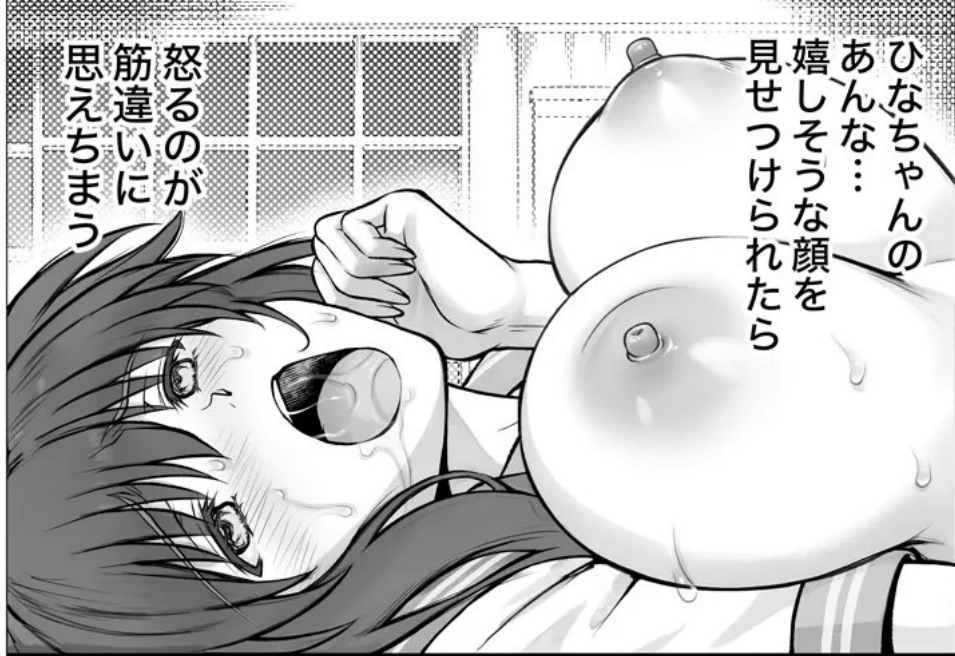


なんた... なんた...

また... イクツッ

最初の一回は あんなに 怖がつてた くせに

カカカ
すつかり 病みつきだア? ひなちゃんは



怒るのが筋違いに思えちまう

ひなちゃんのあんな…嬉しそうな顔を見せつけられたら



ダメだー
この前と違って…怒りが湧いてこねー……



そっちが良いつて

俺なんかより

舌をもっと出しなさい

そうそう…



ひなちゃんは…あの爺さんを受け入れたって…事なのか？



ダメだ！





ここにいたら
脳が破壊される



もたないッ

心がッ



今日の事も
ひなちゃんのことも
いったん
全部忘れたいッ



忘れたいッ



じゃあ…
もう一回
出すからな

…ッ!?



わあ…

わあ…



ついて…
来てたんだ
彼……

わ…

わ…

じゃあ
今までの…
全部見られて
……



あそこまで
言いきって
くれたのに

私の味方だ
って…



……どう
しようッ



私…裏切った



…裏切って
こんな…

イクぞ…!!
ひなア
今度も…
…たつぶり
中に…ッ

はっ

はっ

はっ

あっ…!!

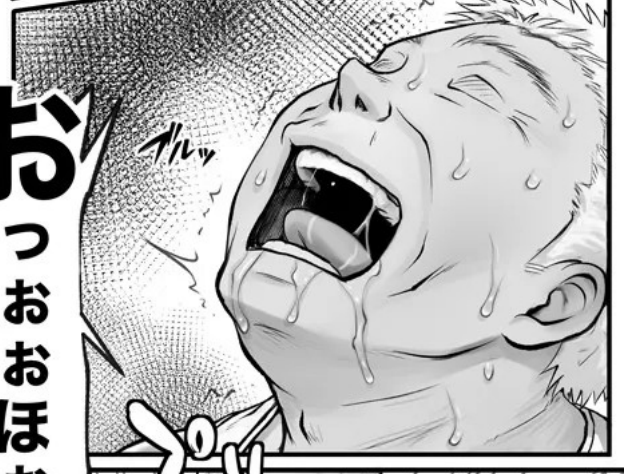
あっ…!!



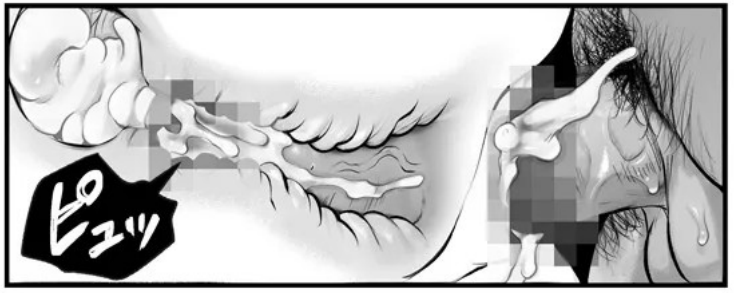
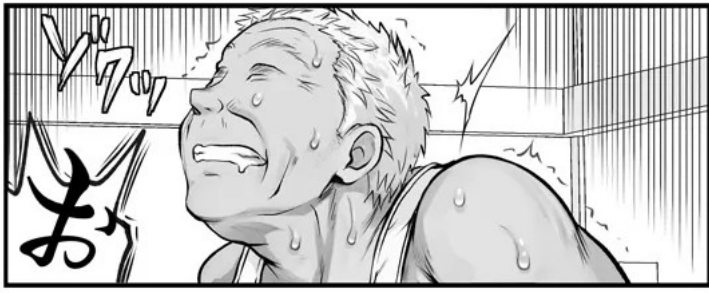
ごめん…
傷つけて

ああああ

ッ



おっおおほお...

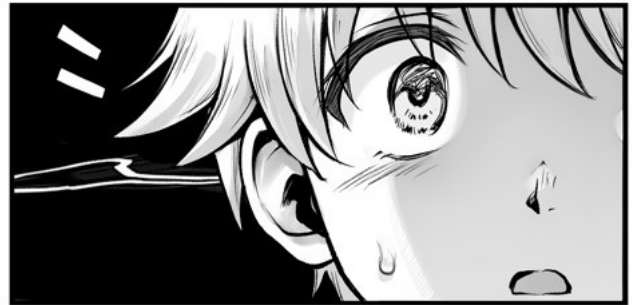




アッ...



ありがとう…



間違った!!



大間違い!!

去って
どうする
逆だろ
突っ込むべき
だろッ!!

あのジジイが
薬でも盛ったか
知らねーけど

どつちを
信じるかって

じゅうせろ
10対0で
ひなちゃん!!

俺は
ひなちゃんの
味方!!

ひなちゃんを
離せ
このクソジ:



あのあと…
救急車が
着くまでの間

ひなちゃん
俺はずっと
抱き合ってた

翌日
落ち着いてから
聞いたところ



あの爺さんは
脳出血で
倒れたらしく



ひなちゃんが
入院の手続きを
している最中に
死んでしまった
らしい



こういう
結果に：

なんて言葉を
かけていいのか
分からなかった

あの爺さん以外
身寄りはいない話しを
聞いてただけに

ひなちゃんは
これで独りに…



その事を思うと

あの夜いつたい
何があったのか
なんて聞くのは
後回しだった

とにかく俺は今
ひなちゃんの
ために出来る事を
必死で考えて
動かななきゃいけない



お願い
しますッ!!



携帯解約するし
節約も家事分担も
一層協力するって
誓うから!!

マジで...
言ってるの
アンタ?

.....

頼む母さん!!
卒業までの間だけ
ひなちゃんを
なんとか家に.....



そこは
変わりなく!
奨学金とって
進学する

だいたいアンタ
卒業までって...
その後は?
大学は?

それで
自立して
2人で
暮らす!

図々しくても
今はこの手しか
思い浮かばなかった
あと数ヶ月...
学校生活を
残してる自分の俺は
金も力も無さすぎる

親には：ひなちゃんか
爺さんからされてた事を
言うわけにいかないから

さぞかし勢いに
任せたノリに
映ったと思うけど

まあ私も
女手一つだから
その子のこと気の毒
だなあと思うよ？

相続はやたら
手間と時間
かかるし

口座なんかもすぐ
凍結されて
生活どうすんのって
思いはするけど

とはいえ
軽々に
OKとは：

卒業まで
絶対に一線を超えない
という条件のもと

親の説得に
ギリギリ成功

そこを！
ナントカ！！

居候って
そんな：

いいよ：そこまで
してもらう義理
無いから

俺も
無理やりな事
してるって
自覚はある

でも今は：
頼れるもの頼って
自立の準備した方が
良いと思う！！

親はOKって
言ってる！

ここで俺たち
助け合わないと
良くない方向に
行く気がするんだ！！

……



こんな事に
なる前は
ひなちゃんど
エツチな事
してたのに

逆に一緒に
住めるように
なると
エツチ禁止
という理不尽を
感じつつも

優太の母です
こんにちは

はじめ…まして
片瀬ひなと
言います
お世話になります…



ない…

え…あ…あ—?!
マジ…?!俺って
もしかして
今まで一度も
名乗って…

あなた…
名前も伝えず
何やってんの



名前…
優太って
言うんだね

え…?!
今更なにを…



えと…
はやかわ
早川…優太
です!

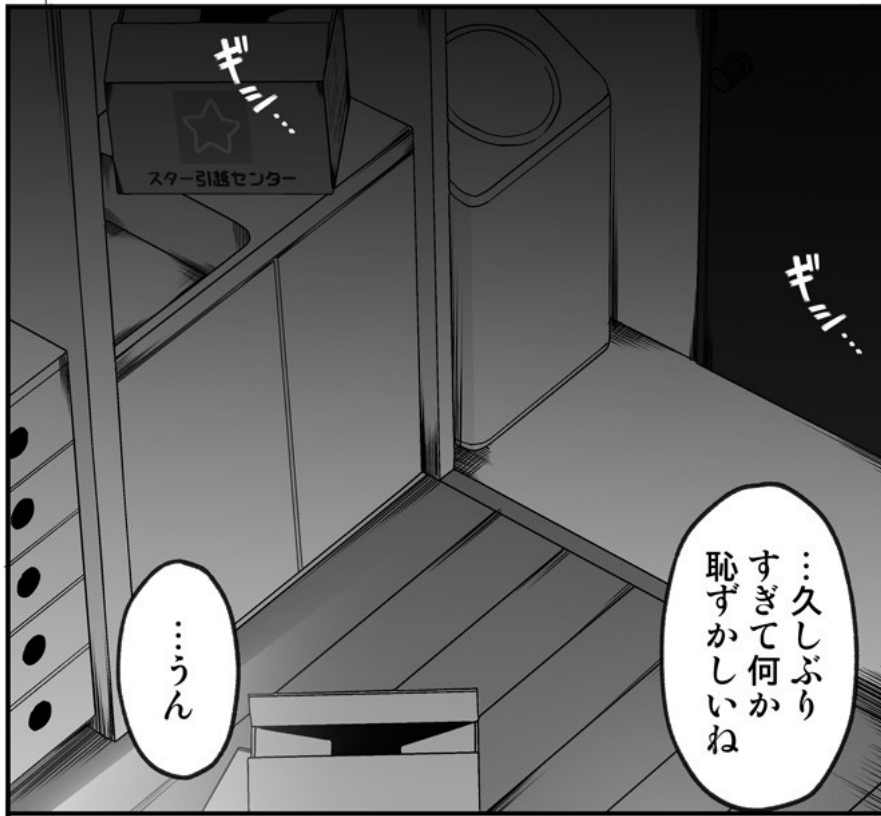
得意科目は現代文!
身長はまだまだ
伸びてるから非公表!!

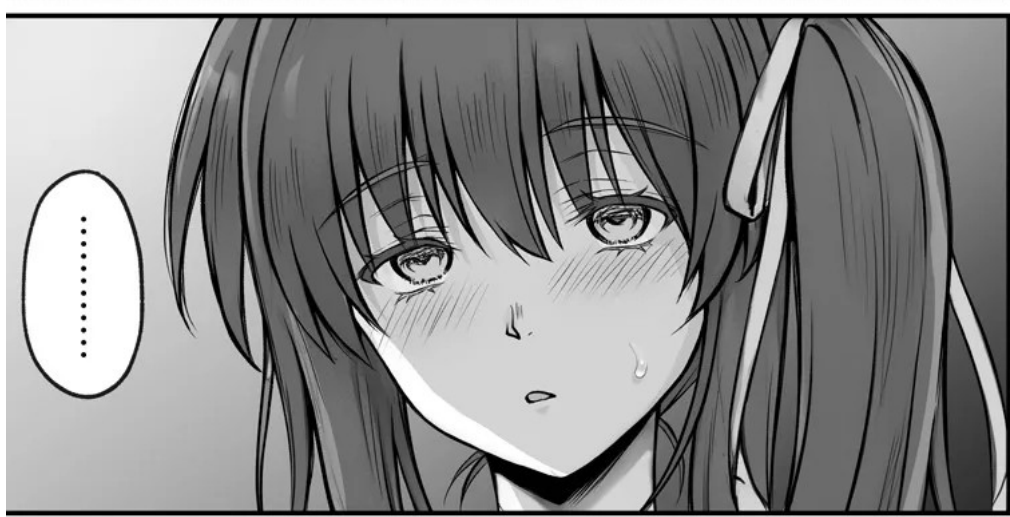
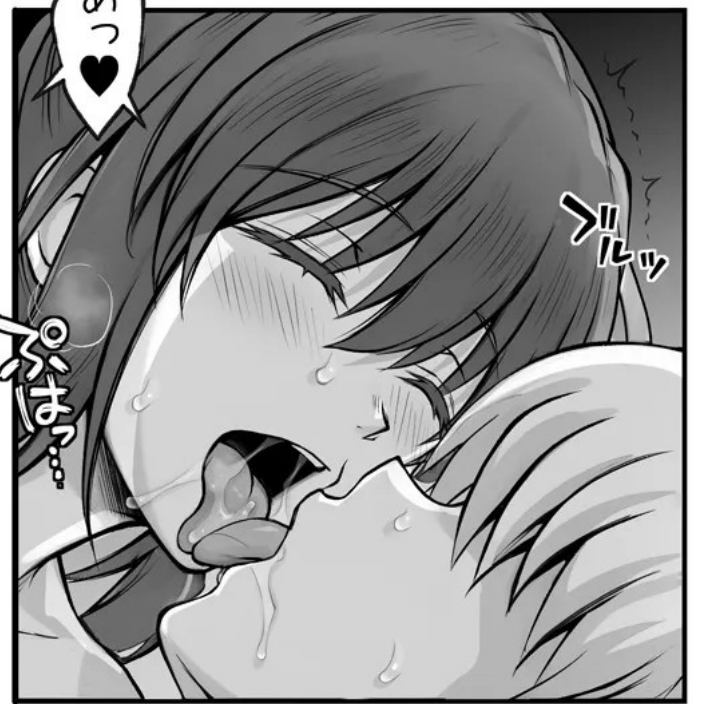
テニスで全国一歩手前
まで行きましたーッ
改めて
よろしく!!

そうやって何とか
落ち着くところに
収まるように
いつてからは

卒業まで
あつという間
だった









俺：絶対
ひなちゃんのもの

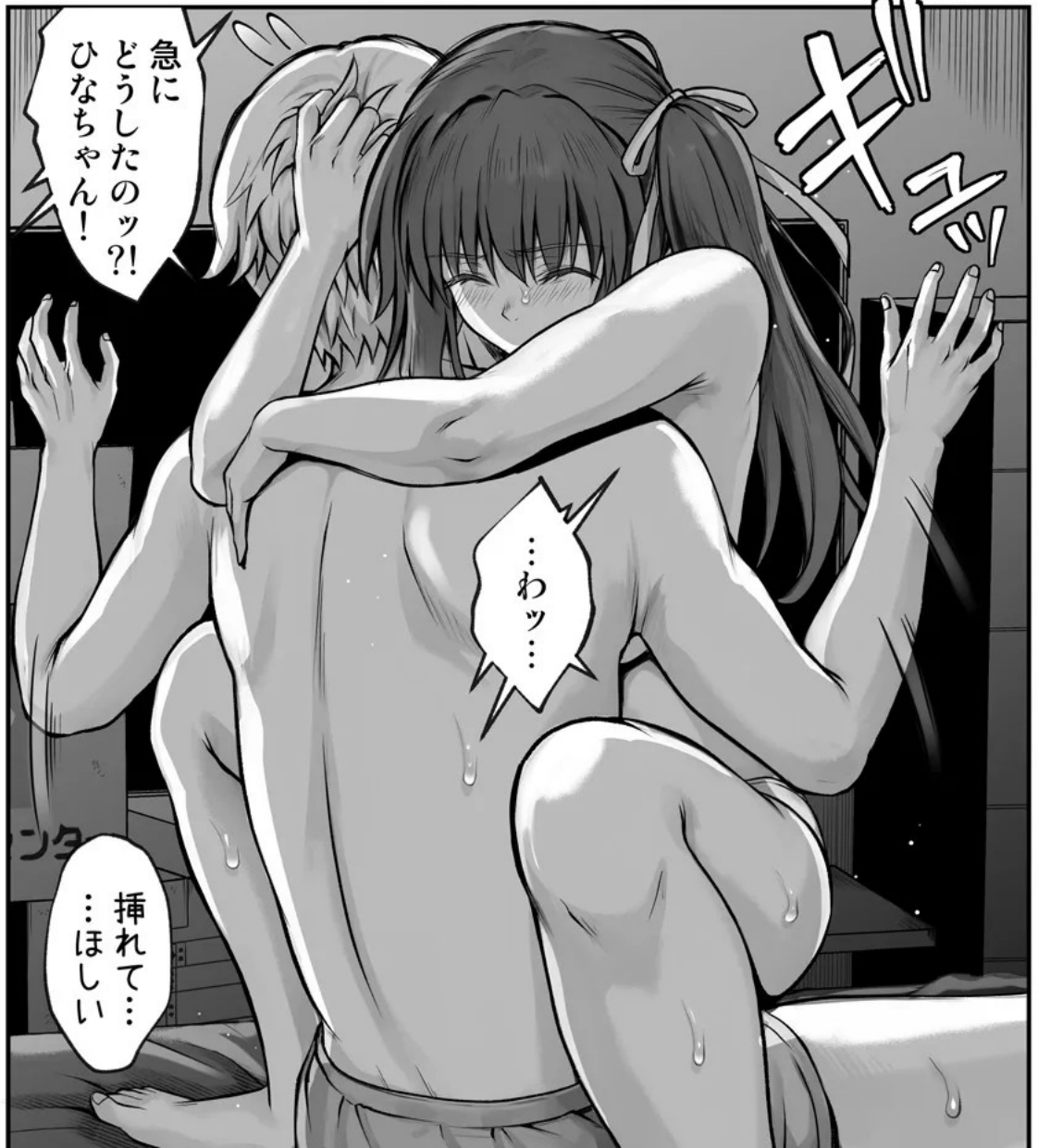
味方だから!!!



まだだって…
少し触れた
ぐらいだよ?

それなら
ローションとか
塗らないと

大丈夫…



急に
どうしたのツ?!
ひなちゃん!

グッ
グッ

…わッ…

挿れて…
ほしい





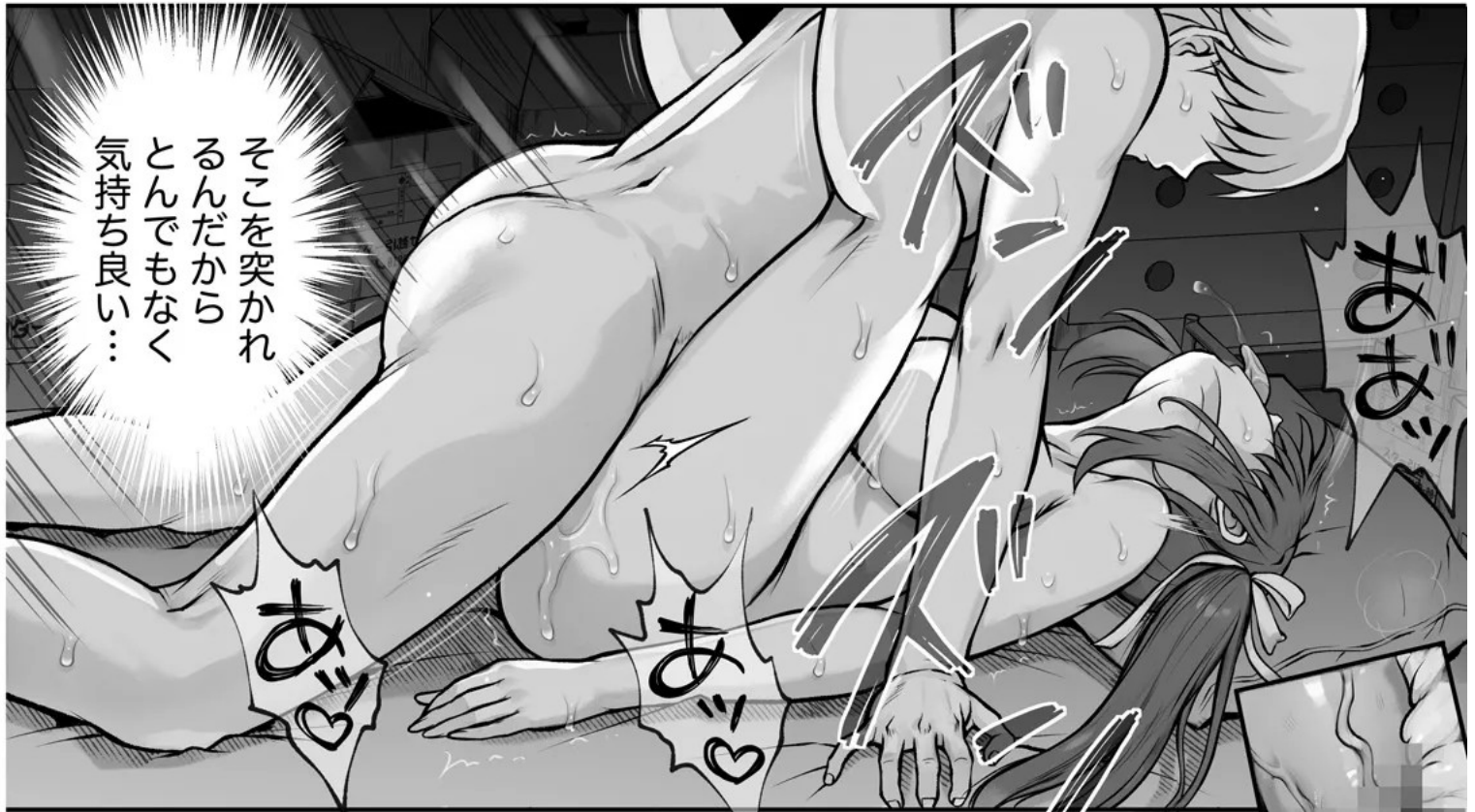




優太のが…
中に入ってる
って思うだけで

…奥が
疼くのに

キュ…



そこを突かれ
るんだから
とんでもなく
気持ち良い…



気持ち良すぎて
…何か…また
今までにない
感じがある

…何…だろこれ…
ただイくのは
違う感覚…

おっ

おっ

キュッ

キュッ





それよりッ
...俺も...同じ
なんだ

...気持ち...
良すぎて

...多分
そんなに
長く
もたないッ

わた...しも...
もう...ッ



次の...

次の凄いのが
来てる...ッ

キュウッ

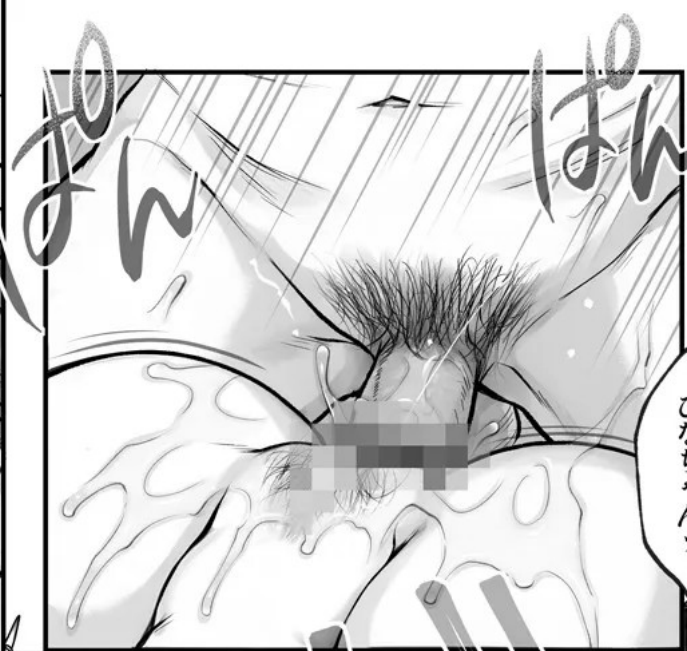
おんっ



ゆうたツ

おっおっ

ゆうたツ



ばんばん

ばん



はっ

はっ

ひなちゃんツ

ひなちゃんツ

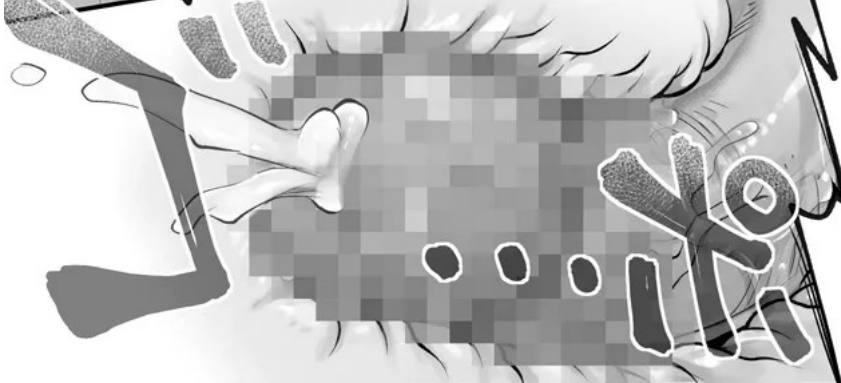


ひなちゃんツ

10-1

10-1

ひなちゃんツ



よ...よ



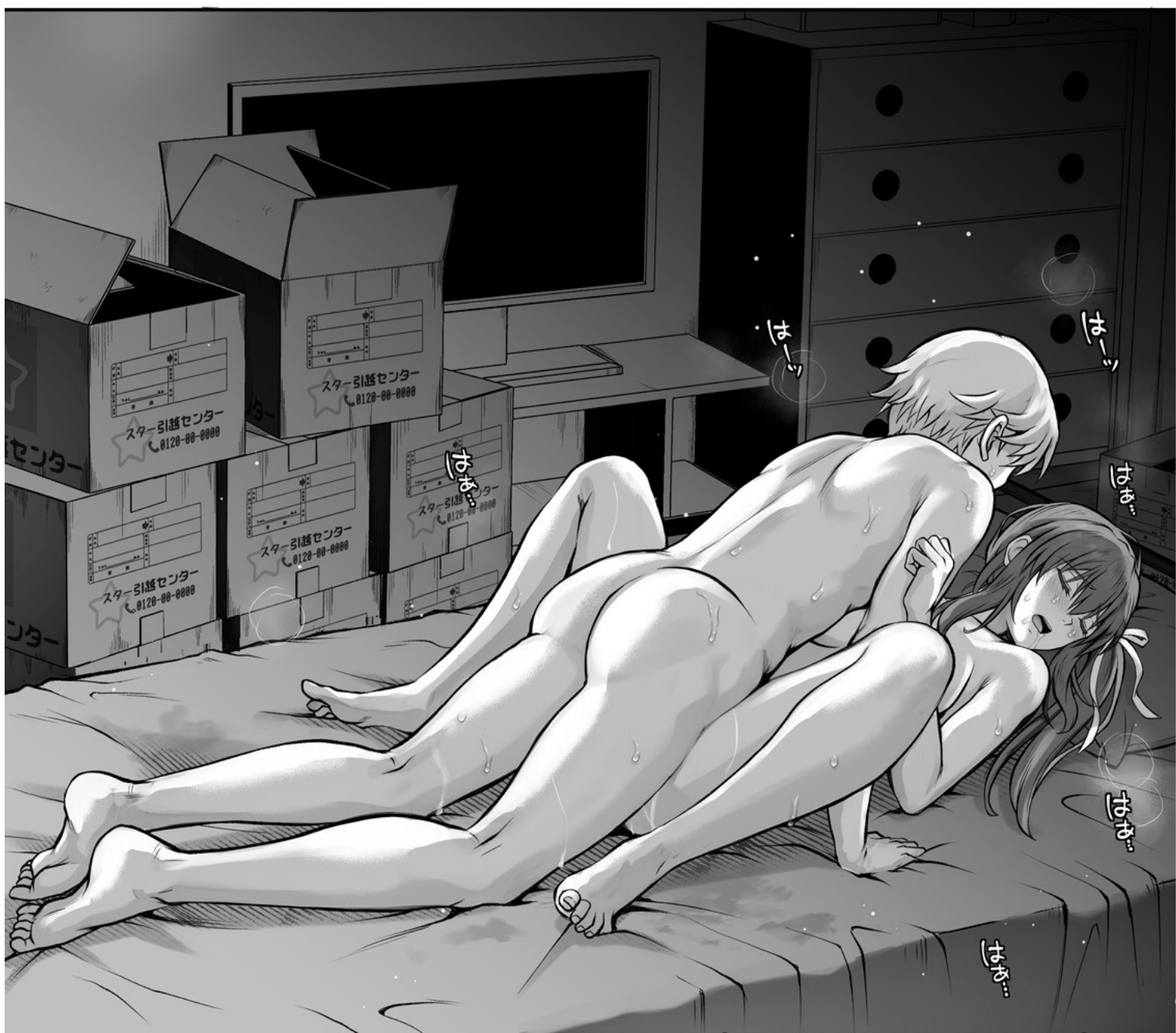
んーがあ ツ!!

イルツ





あははは





そういえば
ひなちゃん…



納得…



何で今日まで
黙ってたの？

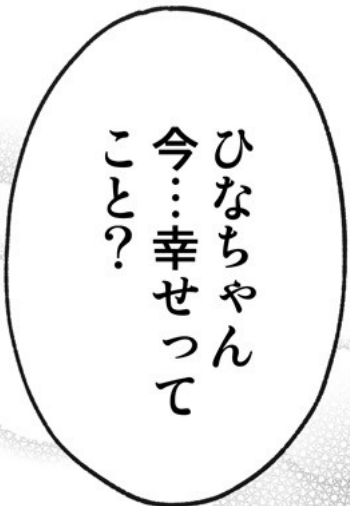
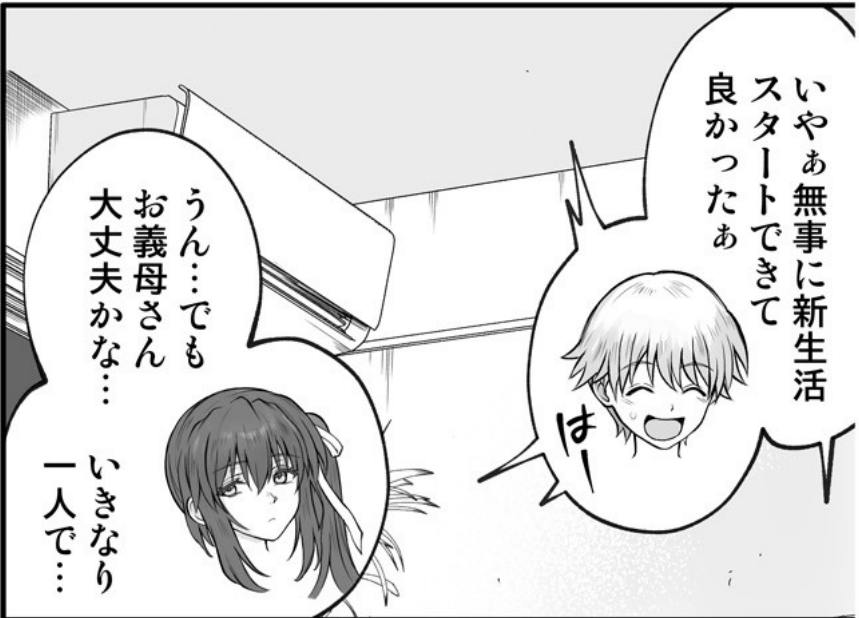
不感症が
治ったこと

言うと多分…
優太の我慢が
よくないほうに
いきそうだって
思ったから



自立するまで
やらしい事
禁止令を破る
つもりは
無かったけど

ムラムラに
支配されて
大学落ちた
かも…





202

早川 優太
ひな

END

